

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:2023年度版

事業所名 アフタースクールわんぱく

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%		
	2	職員の配置数は適切であるか	78%	11%	11%	・配置数は適切だがもう一人いたらと思うときはある。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	・車椅子のスロープを設置している	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	33%	67%	0%		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	78%	22%	0%		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	67%	22%	11%		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11%	78%	11%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	89%	11%	0%		
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	78%	11%	11%		
適切な 支援の 提供	10	子どもの適応行動の状況把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	89%	0%	11%	・S-M式社会能力テスト実施	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	56%	33%	11%	・個人で行っているが、相談しながら行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	89%	11%	0%		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	89%	11%	0%		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	56%	11%	33%	・終了後に打ち合わせを行うのは難しい	・引継ぎが出来るよう日々の記録を担当者に記入してもらい情報の共有に努めている ・翌日に行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	78%	22%	0%	・翌日の打ち合わせで前日の振り返りを行い、支援の検証・改善につなげている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	78%	22%	0%	・6か月毎にモニタリングを行っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	89%	11%	0%		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	89%	0%	11%		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	89%	11%	0%		・保護者の方が学校だよりを提供してくださっていて、変更があった場合、メールに添付させて等連絡いただいています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	67%	33%	0%	・現在該当者はいない	
	23	以前利用していた療育機関や放課後等デイサービス等との間で、情報共有と相互理解に努めているか	89%	11%	0%		・今はキッズと併用で利用している方が多いので、キッズと連絡を取り合い情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0%		
	25	療育センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	67%	22%	11%		
	26	同世代との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12%	44%	44%	・ハロウインの時期にこころ保育園の子どもの訪問があった。 ・向小学童の子どもと交流したい。	・コロナ過より、子ども同士の交流はまだできていない。 ・公園に遊びに行ったときに、他の子どもと一緒にバスケットをする機会があった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	67%	11%	22%	・行けない時もあった	・時間を作って出来るだけ参加していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	67%	33%	0%		・気になる事があれば、連絡帳に記載したり、お電話でお話させていただいています。 ・半年に1回のモニタリングでご家庭の様子アフターに対してのご要望はお聞きしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	33%	33%	33%		・保護者会で予定したが人数が集まらず断念する
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	78%	22%	0%		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	89%	11%	0%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	67%	33%	0%	・多数は集まらなかったが卒業生保護者に来ていただき色々な話が聞けた	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	・毎月アフター便りを発行している	・ご利用の少ない人の写真が少ない。配慮して作成する。
	35	個人情報に十分注意しているか	89%	11%	0%	・何度か連絡帳等の渡し間違いがあった	・十分に注意していく。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%		
	37	地域のボランティアの受け入れ等、地域に開かれた事業運営を図っているか	45%	33%	22%	・介護等体験やボランティアの受け入れを行っている。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	78%	22%	0%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・月に1回の訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	・毎年研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	89%	11%	0%		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	56%	44%	0%	・現在いない	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	89%	11%	0%	・ある度に作成している。	